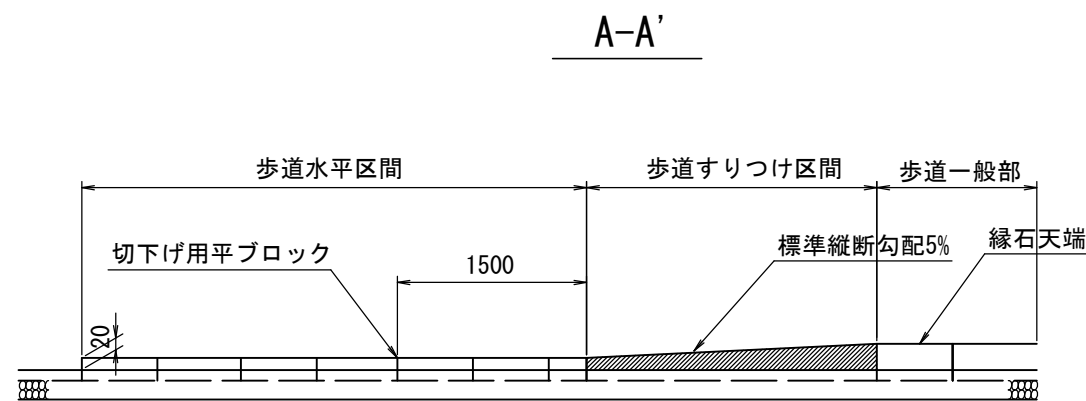
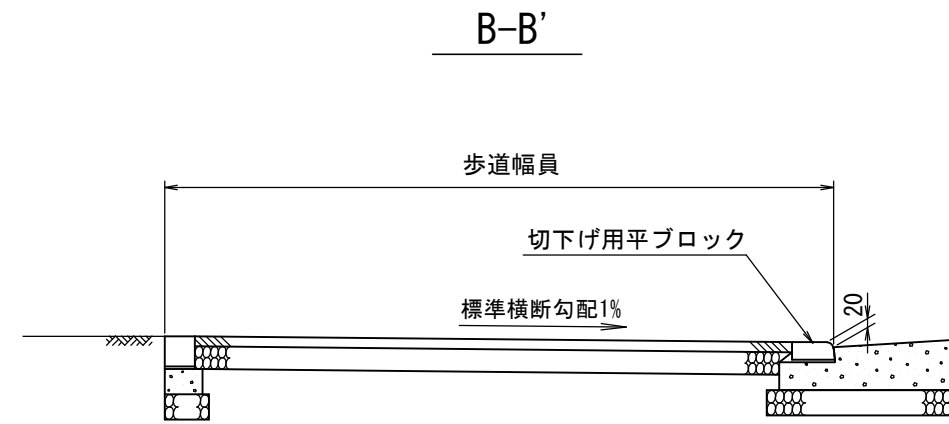
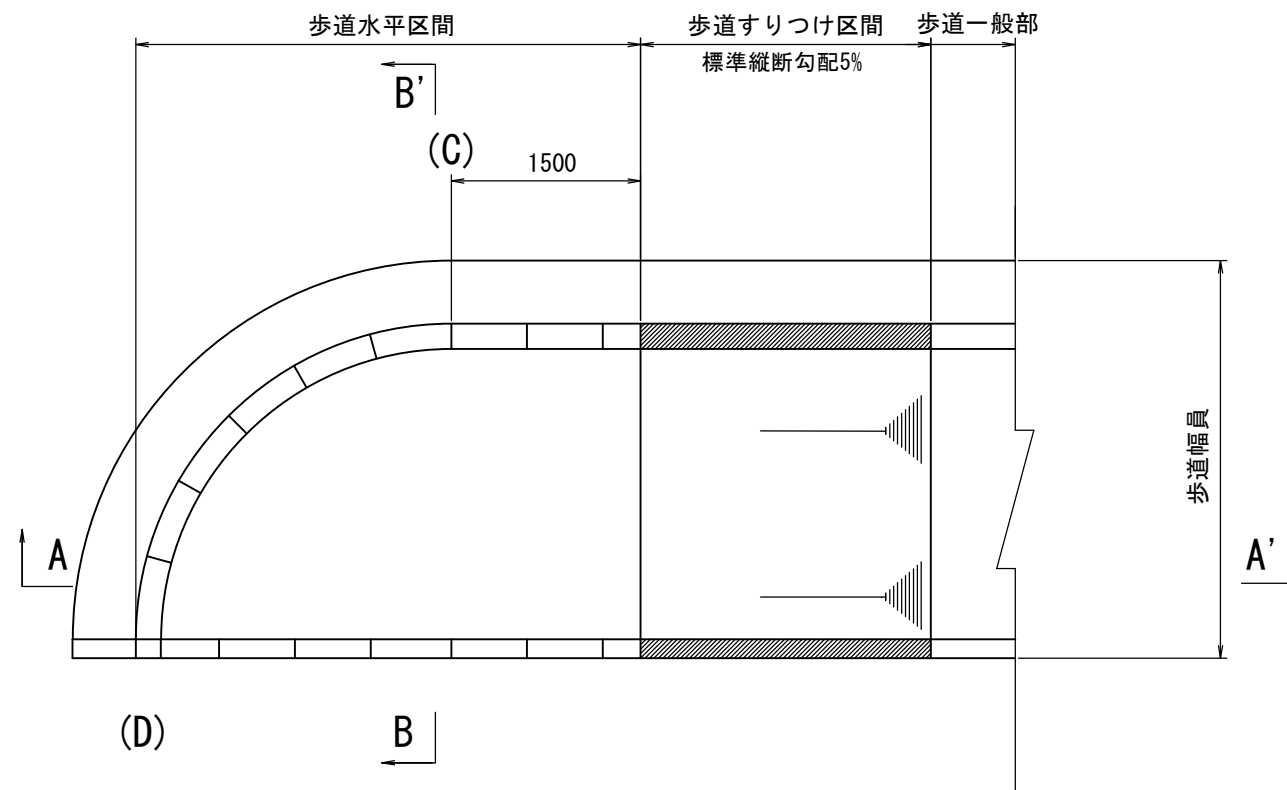


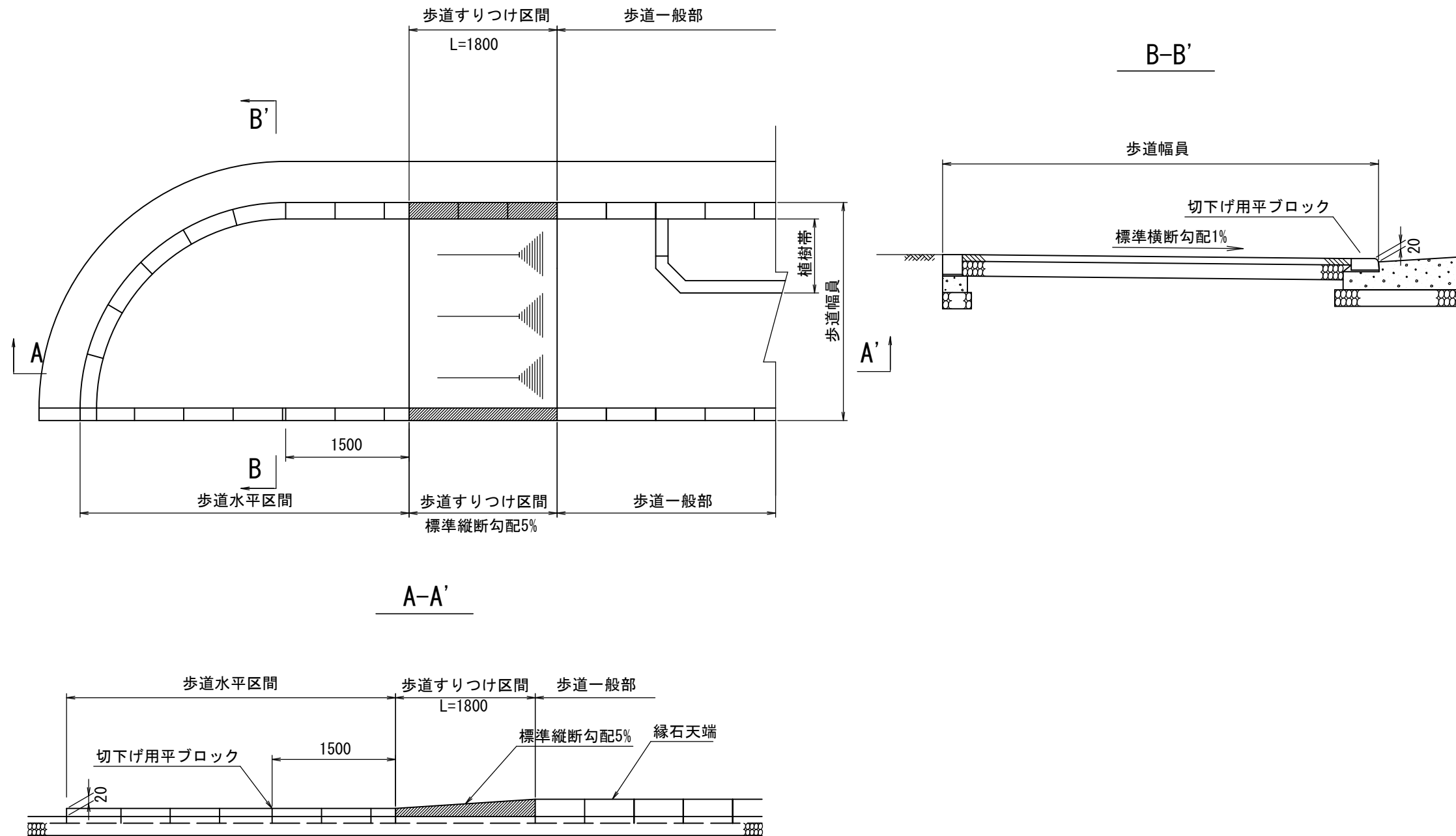
番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
601	06	FK	001	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	巻き込み部に植樹帯がない場合		S=-



<注意事項>

- (1) 左折、右折する車両が乗入れないよう状況に応じて防護柵等を設置する等、安全に十分留意すること。
- (2) 歩道水平区間については、巻込始点(C)からすりつけ区間との間に1.5m程度設けることが望ましい。
このように設けられない場合には、巻込終点(D)から1.5m以上設ける。
- (3) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (4) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

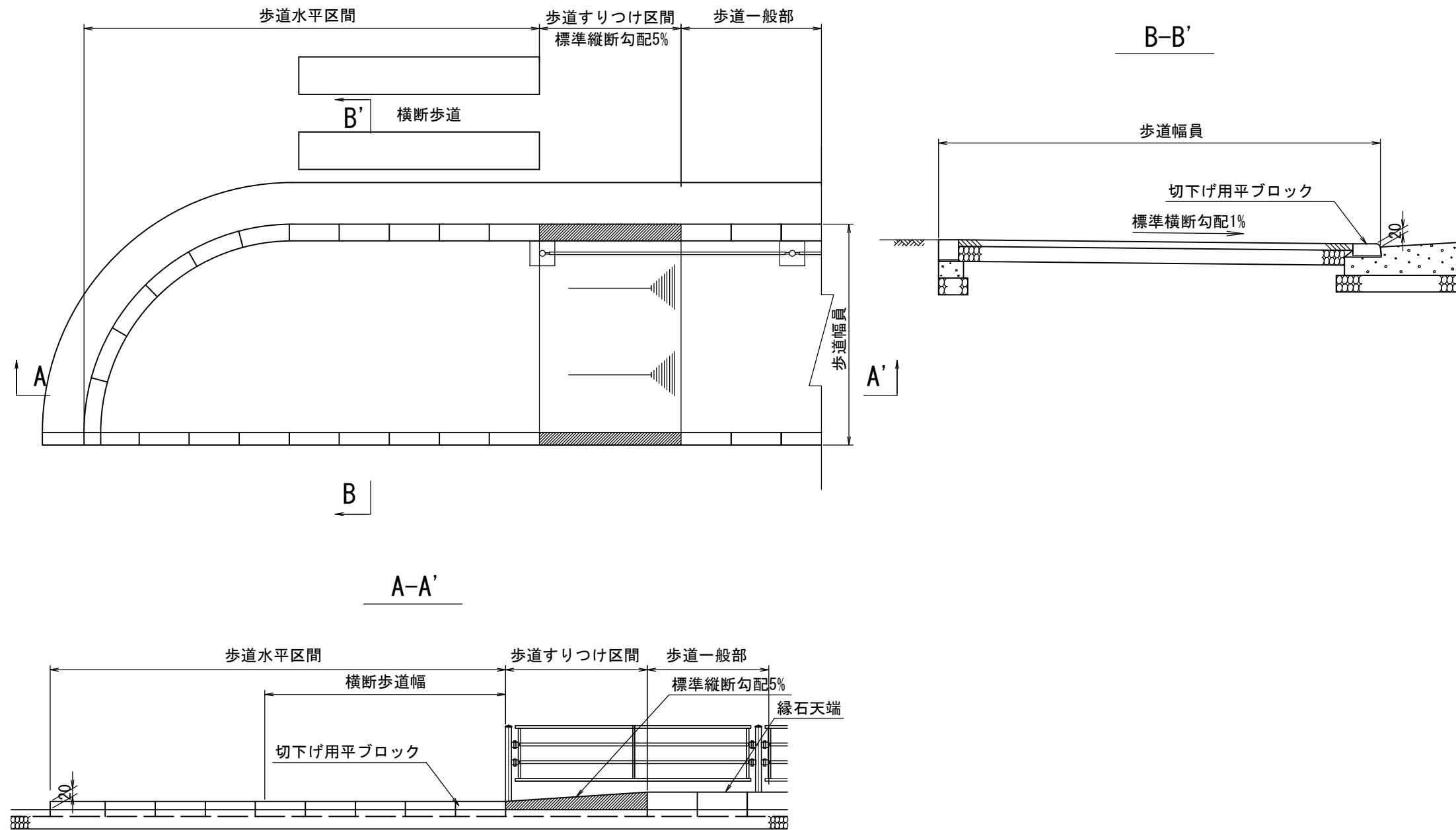
番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
602	06	FK	002	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	巻き込み部に植樹帯がある場合		S=-



<注意事項>

- (1) 歩車道境界ブロックと歩道すりつけ区間に段差が生じる場合は、防護柵等を設置する等、安全に十分留意すること。
- (2) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (3) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

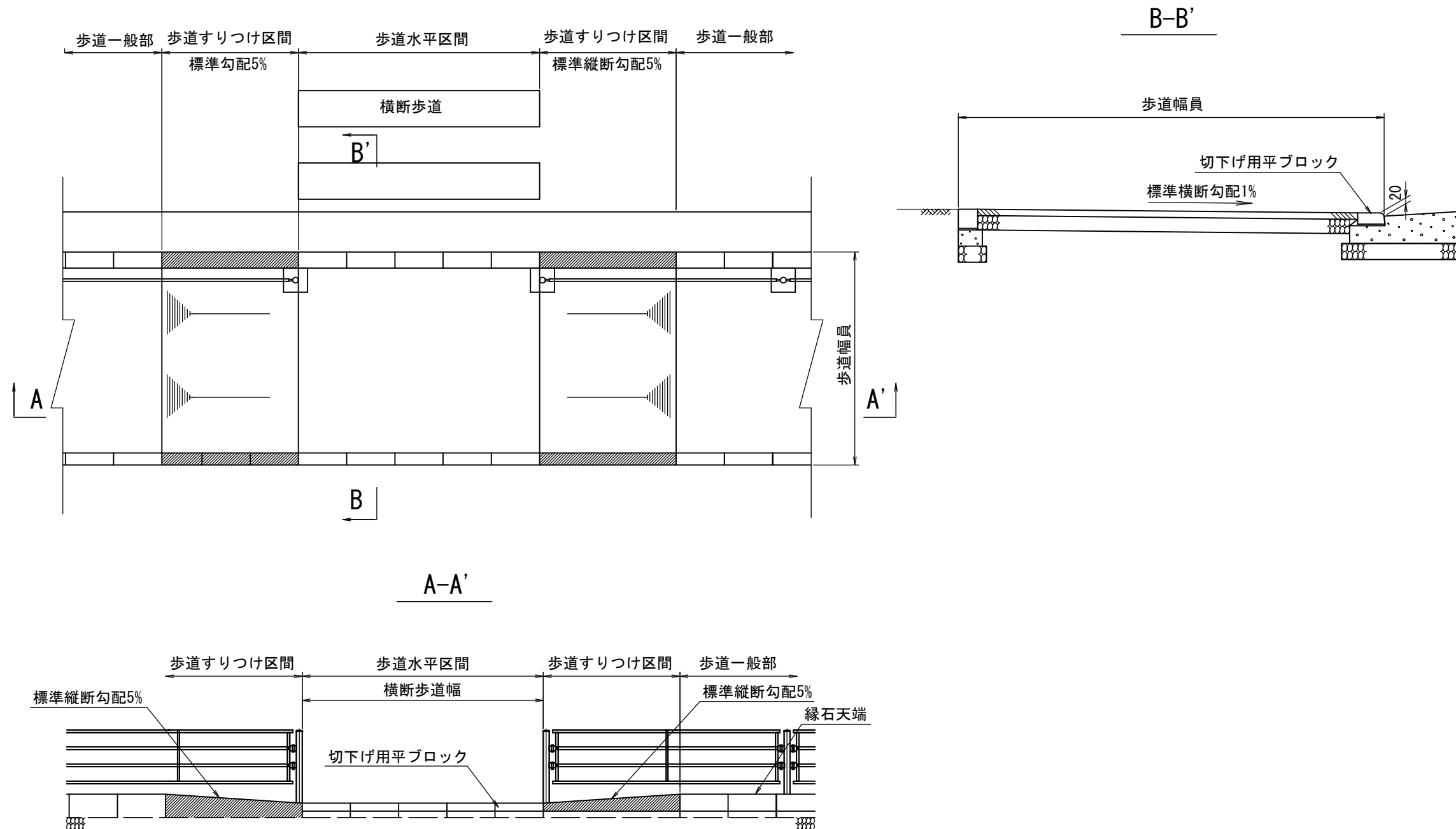
番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
603	06	FK	003	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	巻き込み部に横断歩道がある場合		S=-



〈注意事項〉

- (1) 右折、左折する車両が乗り入れないよう状況に応じて防護柵等の設置する等、安全に十分留意すること。
- (2) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (3) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

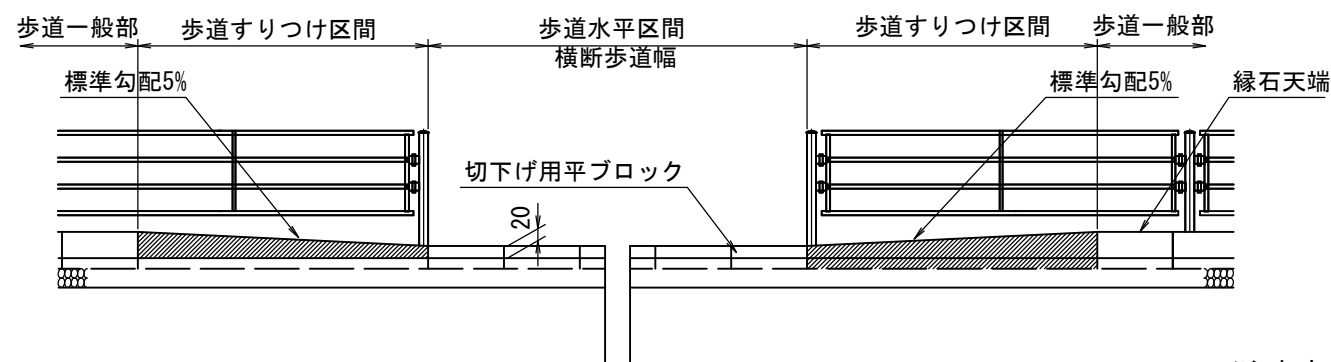
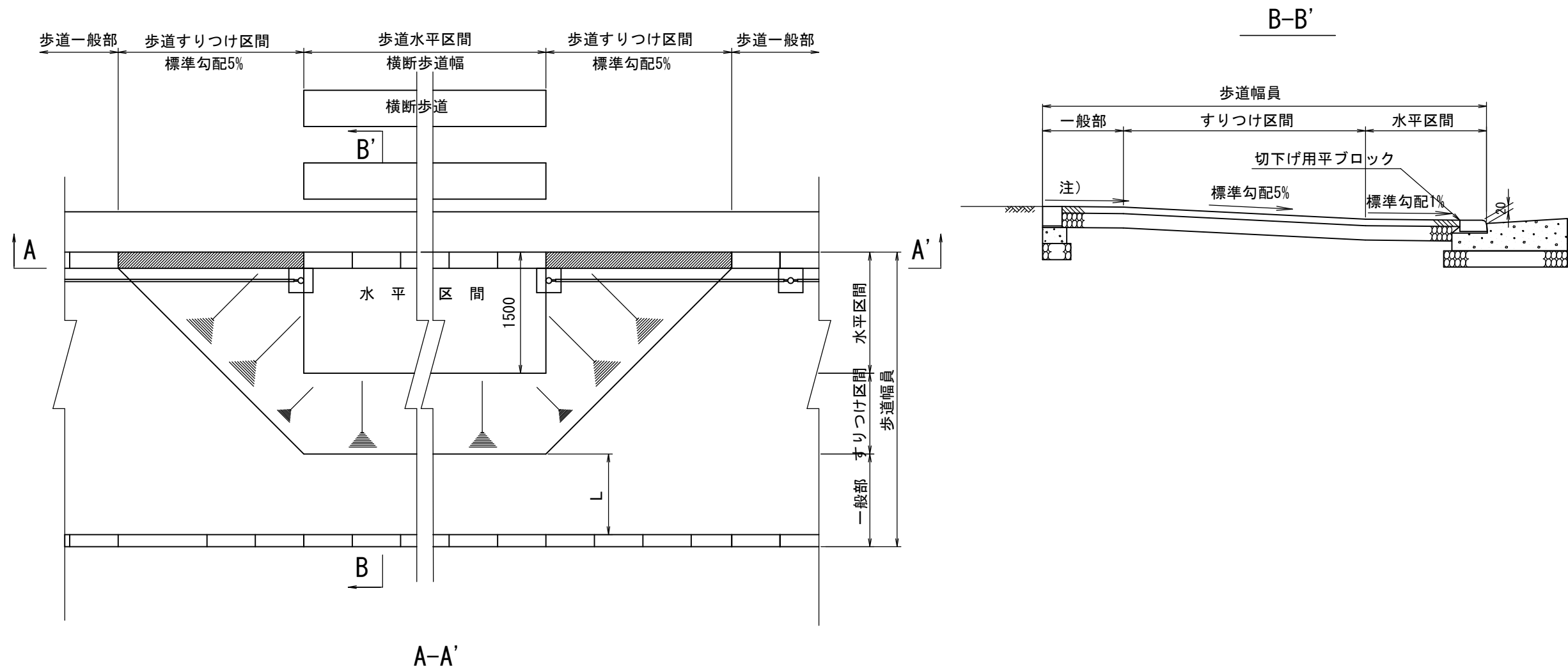
番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
604	06	FK	004	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	狭幅員の直線部に横断歩道がある場合		S=-



〈注意事項〉

- (1) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (2) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
605	06	FK	005	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	広幅員の直線部に横断歩道がある場合		S=-



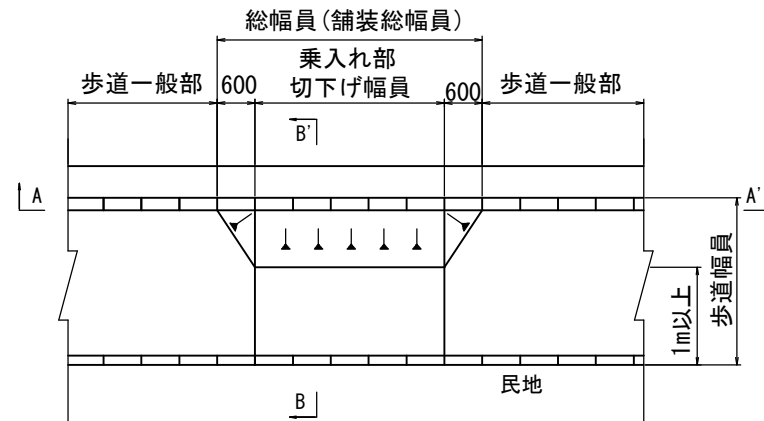
〈注意事項〉

- (1) L: 原則として1m以上の平坦部分を確保する。
- (2) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (3) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
606	06	FK	006	歩道切下げ図	R7.04
	歩道類	歩道切下げ図	乗入れ部(広幅員)		S=-

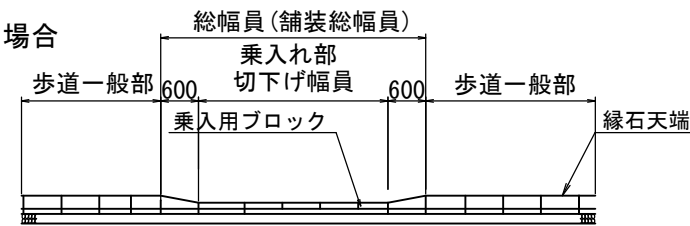
(1) 歩道内においてすりつけを行う構造

平面図

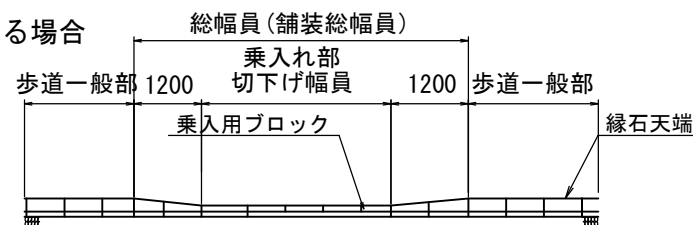


断面図(A-A')

(a) 歩道の段差が15cm以下の場合

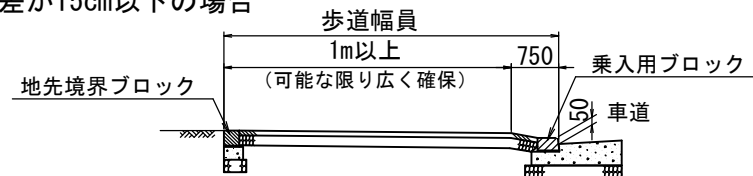


(b) 歩道の段差が15cmを超える場合

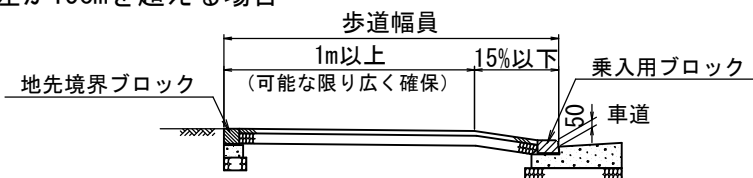


断面図(B-B')

(a) 歩道の段差が15cm以下の場合

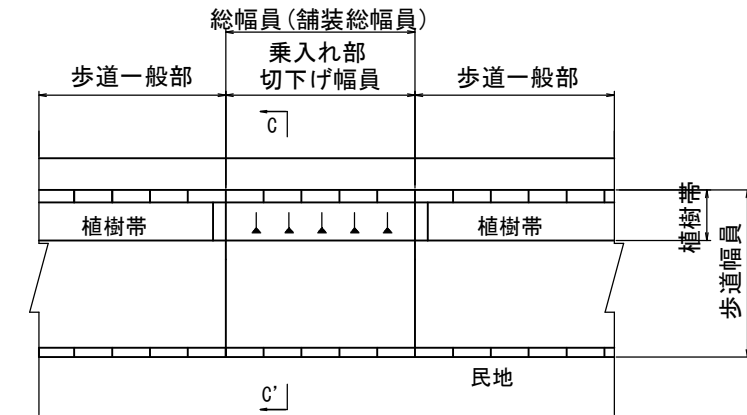


(b) 歩道の段差が15cmを超える場合

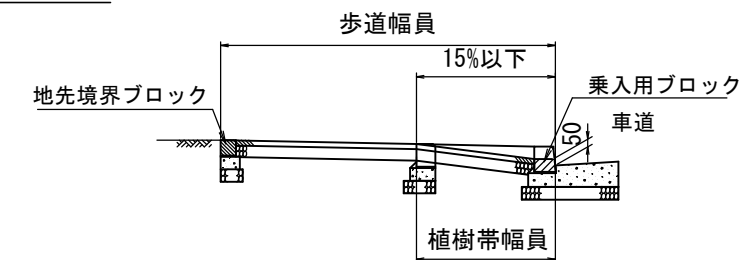


(2) 植樹帯等の幅員を活用してすりつけを行う構造

平面図



断面図(C-C')



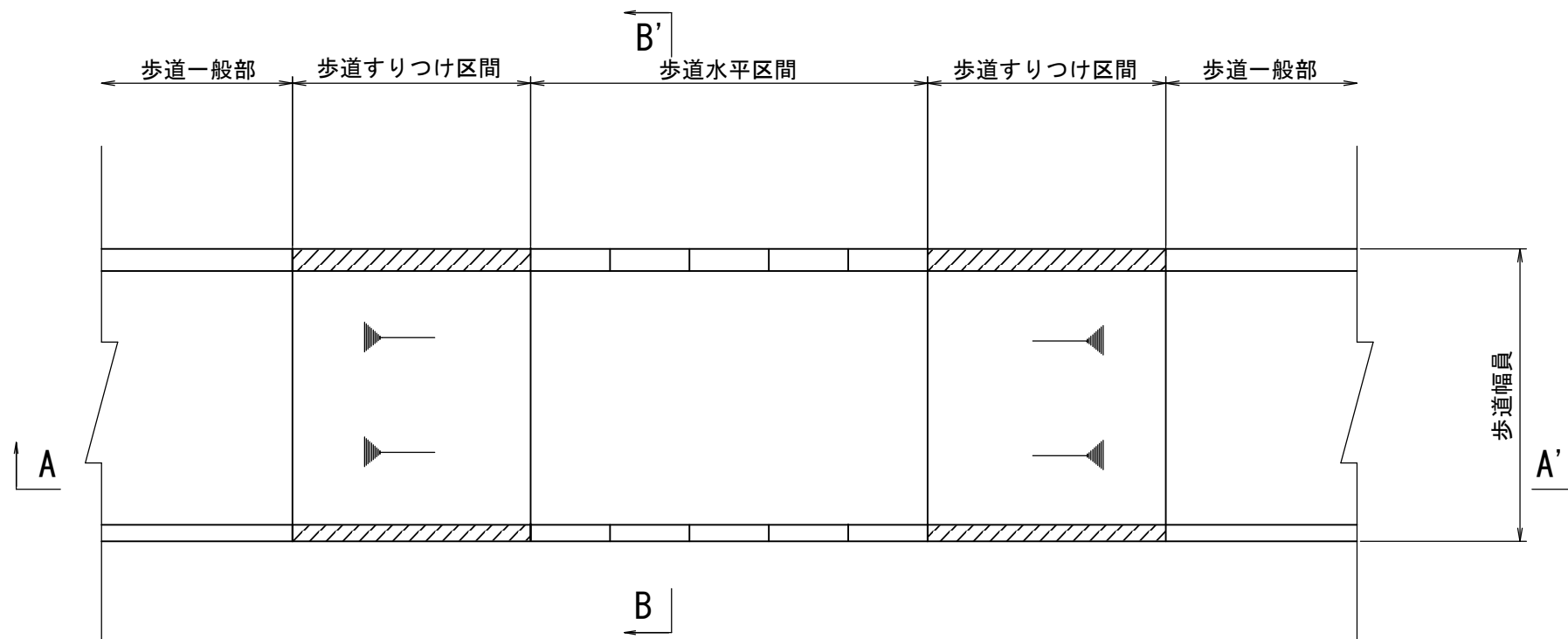
<注意事項>

- (1) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (2) 縦断勾配は、5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。

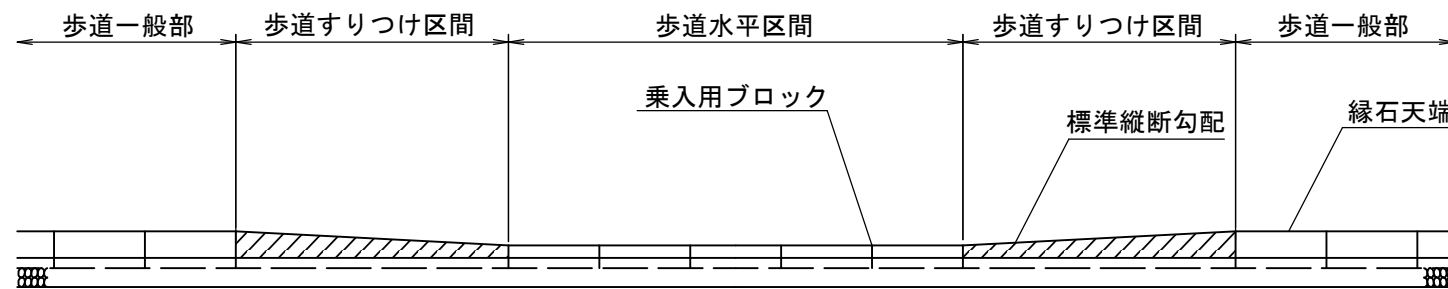
番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
606-2	06	FK	006	歩道切下げ図（全面切下げ）	R7.04
	歩道類	歩道切下げ図	乗入れ部（狭幅員）		S=-

(3) 全面切下げ

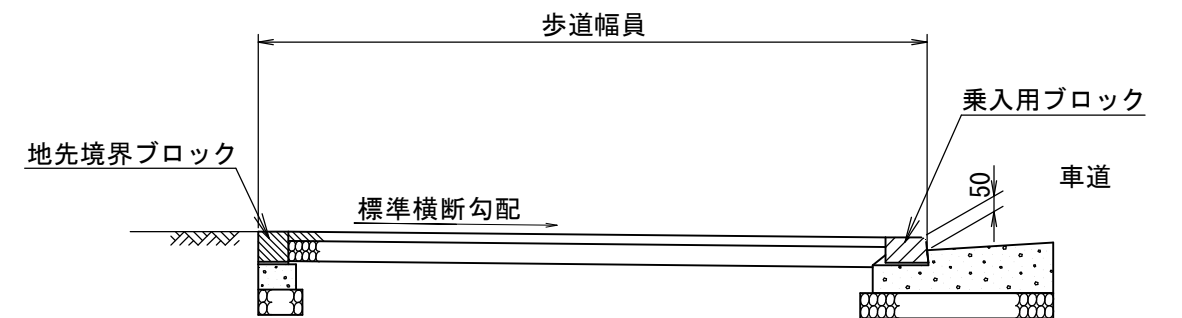
平面図



断面図(A-A')



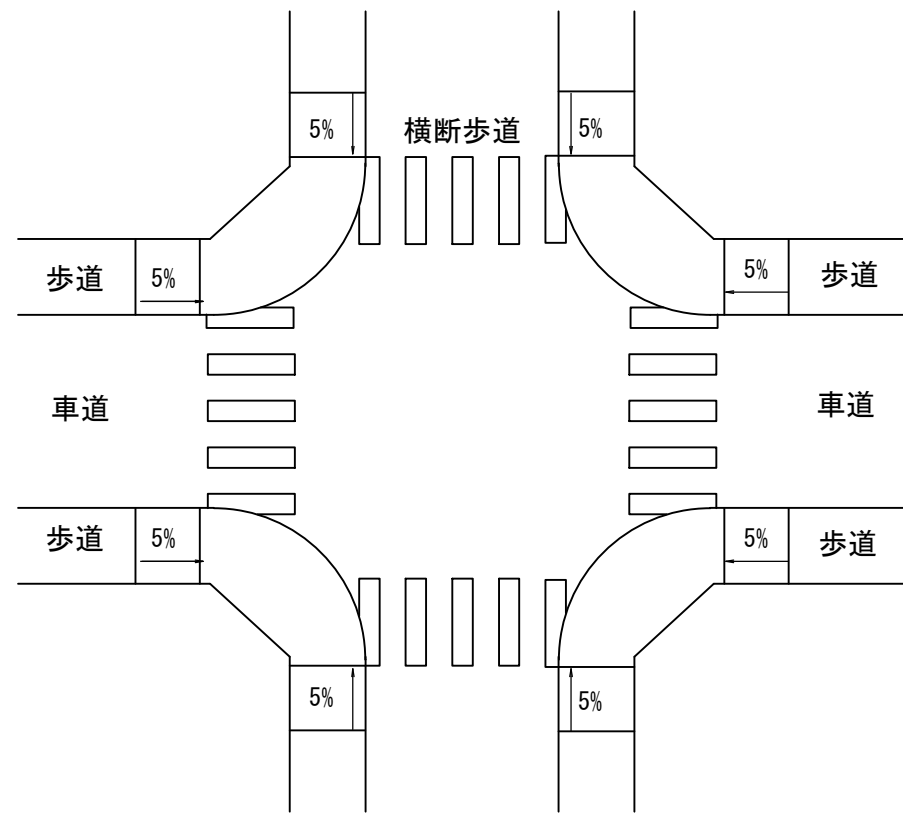
断面図(B-B')



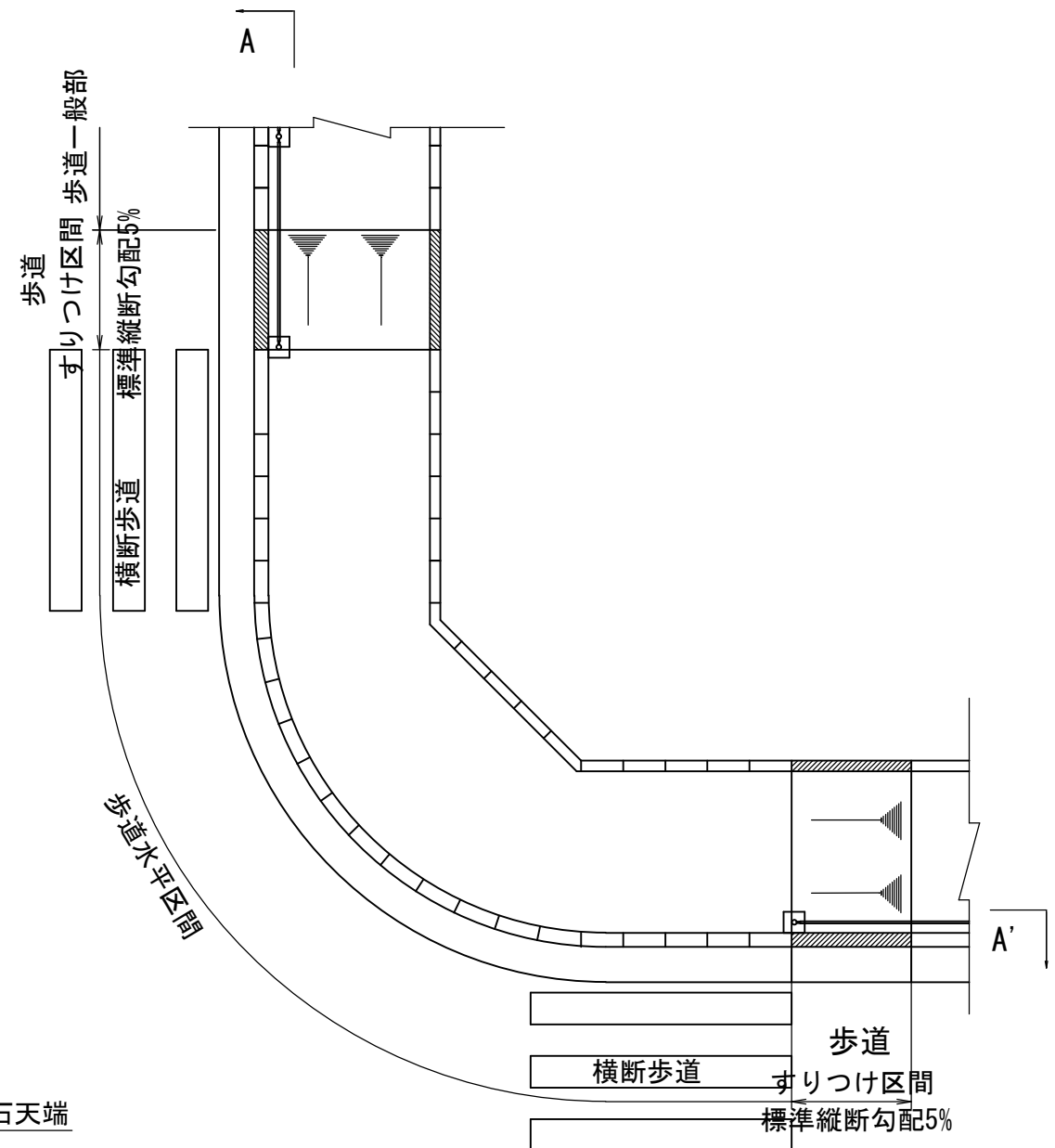
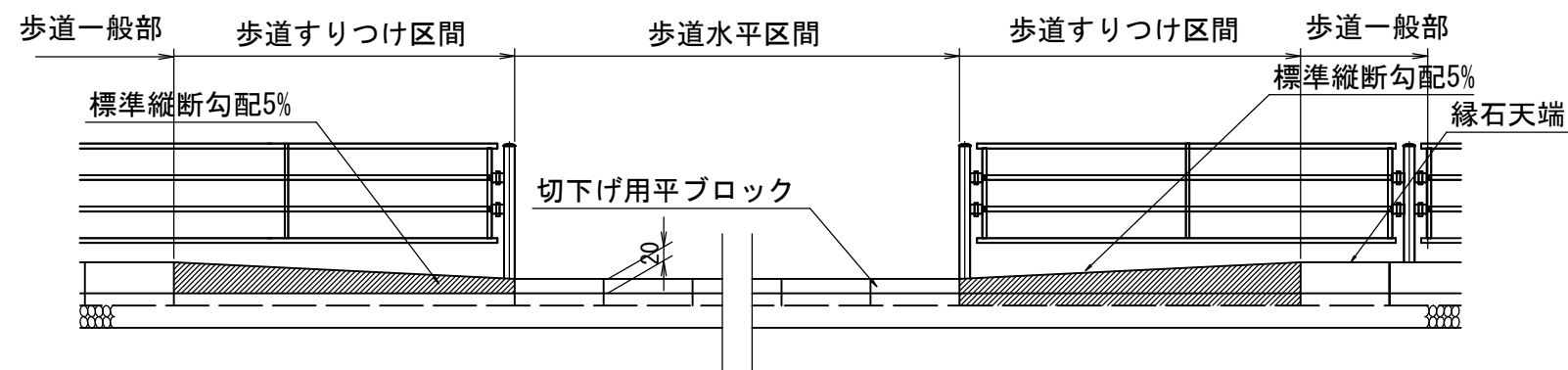
〈注意事項〉

- (1) 横断勾配は、1%以下（ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下）とする。
- (2) 縦断勾配は、5%以下（ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下）とする。

番号	大分類	中分類	小分類	工種名	作成年月
607	06	FK	007	歩道切下げ図	R2.07
	歩道類	歩道切下げ図	交差点の場合		S=-



A-A' 展開図



<注意事項>

- (1) 右折、左折する車両が乗り入れないよう状況に応じて防護柵等の設置、歩車道境界ブロックの嵩上げを行う等、安全に十分留意すること
- (2) 横断勾配は、1%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には2%以下)とする。
- (3) 縦断勾配は5%以下(ただし、沿道の状況等によりやむを得ない場合には8%以下)とする。